

会 議 録

会議名	第17回相模原市企業立地等審査会		
事務局 (担当課)	産業・雇用政策課 電話042-769-9253 (直通)		
開催日時	平成22年6月15日(火) 午前9時30分～11時45分		
開催場所	衛生試験所 2階 会議室D		
出席者	委員	6人(別紙のとおり)	
	その他	人()	
	事務局	6人(経済部長、産業・雇用政策課長、他4人)	
公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	1人
公開不可・一部不可の場合は、その理由			
会議次第	1 諮問事案に係る調査審議について (1) 新規申請 5件 (2) 変更申請 3件 2 その他		

主な内容は次のとおり。(○は委員の発言、●は事務局の発言)

稲場会長のあいさつの後、審査会が開催された。

※傍聴の取扱いについて

本審査会の傍聴希望者が1名あり、審議の結果、傍聴を認めた。

1 諮問事案に係る調査審議について

事務局から、諮問案件の説明を行い、審議が行われた。

(1) 新規申請

・諮問事案21-7 (株) ラッシュジャパンの立地等に係る事業計画の認定について

< (株) ラッシュジャパンについての質疑等 >

- 財務内容からも非常に業績の良い企業だと思う。
- 臭気・排水対策はどのようになっているのか。
- 臭気・排水は設備等により、それぞれ適切に処理することとなっている。
- 若い従業員の雇用を計画しており、有意義なことと考える。
- 福祉活動等で各種団体への寄附を積極的に行っており、評価できる。
- 土地は追加取得するのか。
- 取得を予定している
- 平成10年の会社設立から140店舗を構えるまでに急成長しており、事業拡大ペースの速さについては注意が必要ではないか。
- イギリスにある親会社の保有する株式の割合はどのようになっているのか。
- 約50パーセントの株式を保有していると聞いている。
- 役員の構成はどのようになっているのか。
- 代表取締役、取締役2名である。取締役のうち1名は日本人である。
- 地域活動や団体等への積極的な貢献を期待する。
- 本事案では、立地予定地が現状、市街化調整区域であり、事業計画の実施が可能となる時期について不透明な部分があるため、期限を設けて認定をしたいと考えている。

・事業計画については、全会一致により期限を付すことで承認された。

・諮問事案21-8 (株) 相光技研の立地等に係る事業計画の認定について

< (株) 相光技研についての質疑等 >

- 下請けを脱却して、自社製品の開発に積極的に取り組むことは評価できる。
 - 棚卸在庫に変化がないようだが、在庫が不良化していないか。
 - LEDの国内需要が逼迫して品薄という事情もあり、ある程度の在庫は確保している。同社の製品販売も伸びていることから、在庫については不良化していない。
 - 売上高及び当期純利益が減少傾向にあるのはなぜか。
 - リーマンショック以降の景気の低迷による受注減と、LED関連製品の研究開発に注力したことによるものである。主要取引先である大手企業からの受注は回復しつつあると聞いている。
- 同社のLED関連製品が好調なこともあり、大手企業からの発注量の全てに応えきれない状況である。今回、計画している新工場の稼働により、売上増が見込まれている。
- ・事業計画については、全会一致で承認された。

・諮問事案21-9 (有) 梅澤製作所に係る事業計画の認定について

< (有) 梅澤製作所についての質疑等 >

- 後継者がいるということなので、今後の事業活動に期待したい。
 - 売上が大きく減少しているのはなぜか。
 - リーマンショック以降の景気の低迷による受注減と取引先であった大手企業からの受注がなくなったことによるものである。最近は少しずつではあるが、受注は回復してきている状況であると聞いている。
 - 今回の投資額は過大となっていないか。
 - 土地及び償却資産分の返済額と現在、賃借している土地の地代と比較すると多少増加するものの、特に問題はないと考える。なお、7年後には償却資産が完済するため、負担も軽減される。
- ・事業計画については、全会一致で承認された。

・諮問事案21-10 (株) スリーボンドに係る事業計画の認定について

< (株) スリーボンドについての質疑等 >

- 危険物倉庫、毒劇物危険物倉庫の設置計画があるが、管理はどのようにされるのか。
- いずれの倉庫についても、避雷針、消火設備などを設けるなど、適切に管理されることとなっている。
- 研究所で必要な毒劇物等についても試薬レベルのため、量的には多くないと考えるがどうか。
- そのとおりである。

- 本社は移転しないのか。
 - 研究所のみの移転となる。
 - ・ 事業計画については、全会一致で承認された。
 - ・ 諮問事案21-10 (株) NEC東芝スペースシステムに係る事業計画の認定について
- < (株) NEC東芝スペースシステムについての質疑等 >
- 国の人工衛星関連予算も減少することが予想されるが、どのように売上を確保していくのか。
 - 世界シェアを占める製品など、海外においても継続的な受注が見込まれている。また、国の「宇宙基本計画」にも官民一体となった活動の推進が位置付けられており、同社の海外展開が加速していくものと考えている。
 - ・ 事業計画については、全会一致で承認された。

(2) 変更申請

3件について一括して審議を行った。

- ・ 特に意見等はなし。
- ・ 変更申請3件については、全会一致で承認された。

2 その他

- ・ 前回の答申に基づき、新規に3社を認定したことを報告した。
- ・ 認定企業2社から事業計画認定申請書の取り下げと、取り下げに伴う2社の工業用地継承の認定についても、取り消したことを報告した。

以上

相模原市企業立地等審査会委員出欠席名簿

(五十音順)

No.	氏名	所属等	出欠席
1	稲場 久二男	相模原商工会議所 工業部会長	出席
2	高垣 行男	駿河台大学 経済学部 教授	出席
3	谷川 小百合	公募委員	出席
4	田部 勉	青山学院大学 理工学部 経営システム工学科 教授	欠席
5	中村 文子	神奈川県社会保険労務士会 相模原支部 幹事	出席
6	福田 昭三	NPO法人かながわ環境カウンセラー協議会 理事	出席
7	房間 恵子	東京地方税理士会 相模原支部 広報部長	出席

